

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金													令和08年01月13日								
計画の名称	下呂市における水道施設の耐震化及び老朽化対策の推進（防災・安全）（重点計画）																				
計画の期間	令和08年度 ～ 令和11年度（4年間）											重点配分対象の該当		○							
交付対象	下呂市																				
計画の目標	下呂市水道事業における基幹施設である導水管・送水管及び配水池は昭和50年代に集中的に整備され、急速に経年化が進んでおり耐震性がないことから、更新に併せた耐震化を図っていくことが本市水道事業にとって喫緊の課題となっている。 このような状況を踏まえ、上記基幹施設の耐震化を図り、大規模地震等にも対応可能な強靱かつ持続可能で安全な水道施設の整備を進めていくことを目標とする。																				
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,545		A	2,545		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R6年度末)	(R9年度末)	(R11年度末)
1	下呂市上水道区域内における基幹管路（導水管）耐震適合率の向上（R6年度末：1% → R11年度末：100%）			
	基幹管路（導水管）耐震化率	1%	30%	100%
	耐震適合性のある基幹管路（導水管）延長（m）／基幹管路（導水管）総延長（m）			
2	下呂市上水道区域内における基幹管路（送水管）耐震適合率の向上（R6年度末：37% → R11年度末：47%）			
	基幹管路（送水管）耐震化率	37%	42%	47%
	耐震適合性のある基幹管路（送水管）延長（m）／基幹管路（送水管）総延長（m）			
3	下呂市上水道区域内における配水施設耐震化率の向上（R6年度末：0% → R11年度末：66%）			
	配水施設（配水池）耐震化率	0%	0%	66%
	耐震対策の施された配水池有効容量（m3）／対象全配水池有効容量（m3）			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

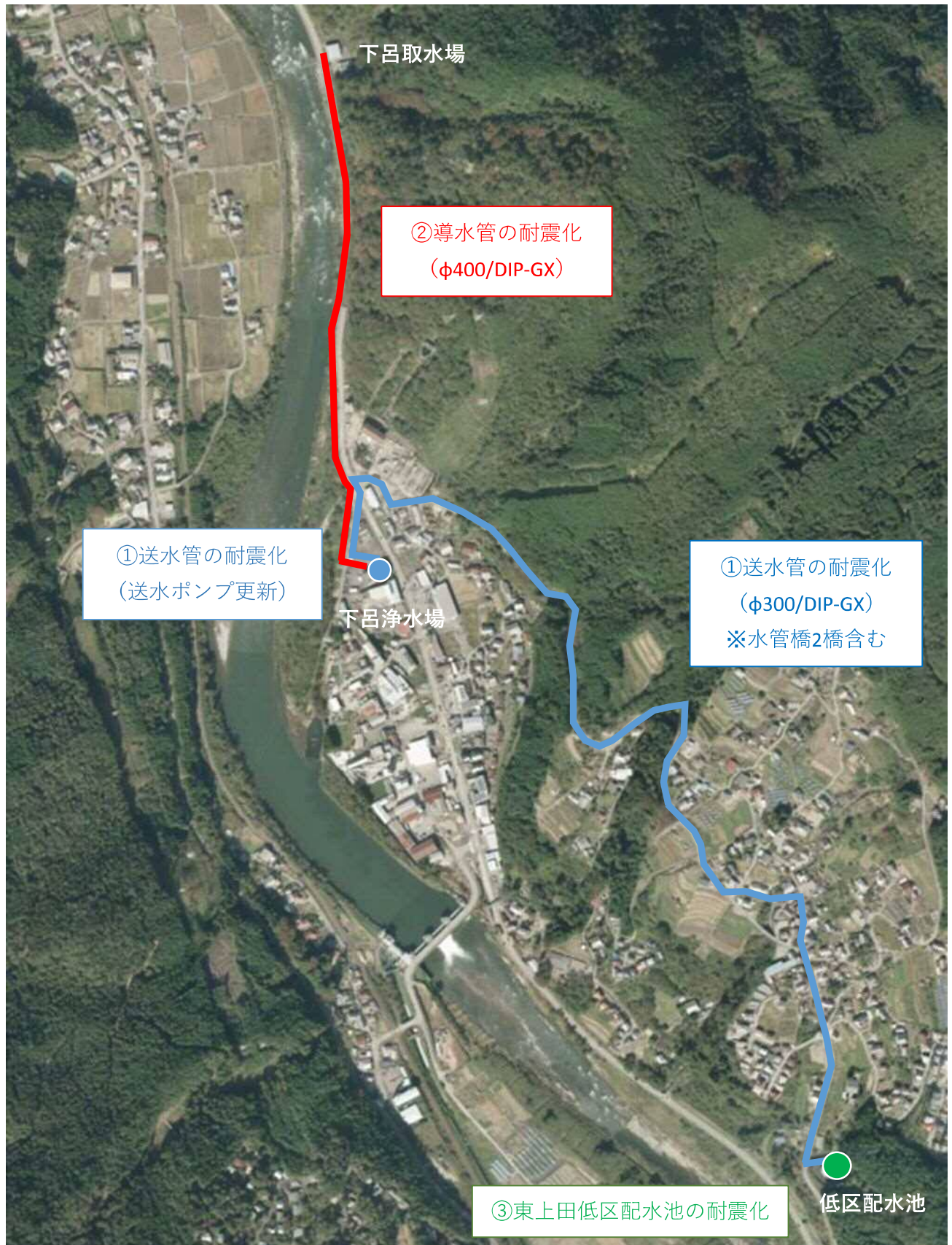
基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	下呂市	直接	下呂市水道事業	－	－	東上田導水管耐震化事業	東上田地内の導水管の耐震化 （L=0.75km）	下呂市	■	■	■	■		308		－	
	A07-002	水道	一般	下呂市	直接	下呂市水道事業	－	－	東上田送水管耐震化事業	東上田地内の送水管の耐震化 （L=1.67km）	下呂市	■	■	■			1,134		－	
	A07-003	水道	一般	下呂市	直接	下呂市水道事業	－	－	東上田低区配水池耐震化事業	東上田低区配水池の耐震化（ V=3,500m3）	下呂市	■	■	■	■		1,103		－	
												小計						2,545		
											合計						2,545			

事前評価チェックシート

計画の名称： 下呂市における水道施設の耐震化及び老朽化対策の推進（防災・安全）（重点計画）

[illegible]

下呂市水道施設耐震化事業概要図



①送水管の耐震化	送水管 φ 300/DIP L=1,679m
	水管橋 N=2橋(L=13.6m・L=10.4m)
	送水ポンプ N=3基
②導水管の耐震化	導水管 φ 400/DIP L=752m
③東上田低区配水池の耐震化	鋼製タンク(SUS)V=3,500m ³
	仮設タンク(SUS)V=1,200m ³